



「赤坂エンタテインメント・シティ構想」の実現に向けて ～世界最高の感動体験を届ける街へ～

東京放送ホールディングスは、「グループ中期経営計画 2020」の中で掲げております『TBS シナジーを生む総合メディア戦略』の一環として、「赤坂エンタテインメント・シティ構想」を計画しております。これは、赤坂に新たなエンタテインメント施設や、最先端の文化発信機能を拡充し、赤坂を「世界最高の感動体験を届ける街にする」というものです。本構想の実現に向け、当社は以下の取り組みを進めてまいります。

1. 赤坂の新たな再開発への参画

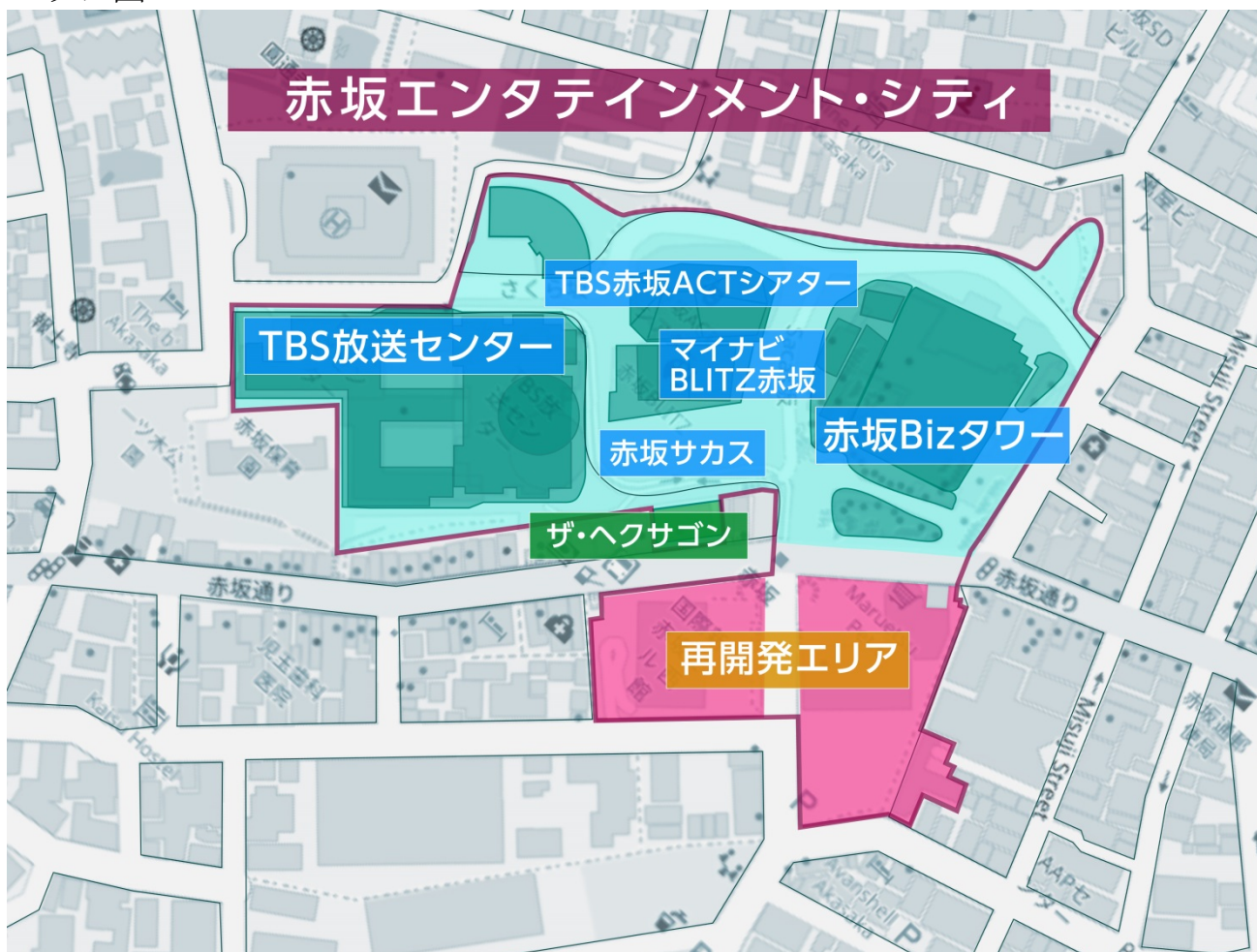
今般、三菱地所株式会社と、当社の近接地にある「国際新赤坂ビル」の再開発に向けた共同事業協定を締結致しました。当社としては、この再開発エリアに、リアルな場としてのメディア機能を拡充し、次世代ライブエンタテインメントの発信拠点を創設していく方針で計画をはじめます。まだ具体的な施設プランは決まっておりませんが、概ね10年後の竣工をめざす建替え計画の過程において、最先端の技術を駆使した体感型の集客施設や、サカス広場と連携して開催するメディアフェスティバル、メディア芸術系の人材育成やインキュベーションの取り組みなど、様々な検討を行っていく予定です。

2. 赤坂サカス及び周辺のリニューアル

- ・「TBS ギャラリー」の改修に続き、2019年3月までに、サカス広場を訪れた方がくつろいで過ごせるスペースにリニューアルします。
- ・さらに今後、「マイナビ BLITZ 赤坂」を、観覧機能付きスタジオに刷新し、TBS テレビに親しんでいただくリアルな場としていく計画です。
- ・また、先般、当社敷地に隣接するビル「ザ・ヘクサゴン」を取得しました。現在はテナントビルですが、将来的にはメディア先端領域に取り組むための戦略拠点を置くことを検討しております。

放送事業を取り巻く環境が大きく変化する中、当社は、この「赤坂エンタテインメント・シティ構想」を、総合メディア企業として発展していくための、極めて重要な事業基盤形成の一つと位置付けております。本構想の実現により、当社の企業価値向上を図るとともに、赤坂を人々がもっと集まる賑わいある街にすることで、文化創造や地域社会の活性化に貢献してまいります。

エリア図：



－本件に関するお問い合わせ先－

事業概要について：総合戦略局経営企画部
画像提供について：社長室広報部
代表番号 TEL：03-3746-1111